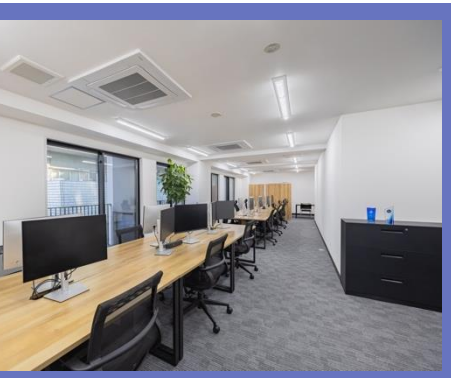
HapInS株式会社（情報サービス業）



本社オフィス（東京都新宿区）

〇本社所在地：東京都新宿区
〇事業概要：SES（システムエンジニアリングサービス）・受託開発によるIT事業と、外壁塗装などのリフォーム事業
〇常時使用する従業員：109名
（2026年9月時点）
〇現在の売上高：12億円
（2026年6月期）
〇法人番号：7011001048780
〇Web：https://hapins.net/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
渡邉　亮介

思いやりをもって、みんなのHappyをかたちにする

AIの進化で、システム開発の労働集約モデルは大きく変わります。HapInSはこの変化に順張りし、AIを使いこなして「作業ではなく仕事」ができるエンジニア集団として、お客様の課題に踏み込んだ支援を行います。SES・受託開発で培ったIT・AIの力を、M&Aでグループに迎える非IT企業の経営改善にも展開し、成長で得た利益を社員の報酬と育成に還元していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年に売上高100億円を達成する。

2026年6月期の売上高11.5億円から、年率約70%の成長を目指す。

内訳はSES事業50億円、受託開発事業25億円、非IT事業（M&A含む）25億円。売上計画の推移は別紙に記載。

課題

・SESの単独参画中心から、チーム参画・請負・ラボ型契約への転換
・AI前提の開発プロセスへの移行と、全社員のAI活用の定着
・上流工程・PMや顧客常駐型エンジニア（FDE）を担う人材の採用と育成
・M&A先の発掘と、買収後の統合（PMI）の型づくり

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

・SES：チーム参画率を2030年に100%へ高め、大手SIerのプライムパートナーとして請負・ラボ契約を拡大
・受託開発：注力ドメインを2～3に絞り、ラボ型・コンサル領域を新設して単価と継続率を高める
・M&A：経営改善とIT導入で業績を伸ばせる非IT企業を買収（2026年1月に外壁塗装・リフォーム事業を譲受）し、AIを使ったPMIの型を横展開

実施体制

・SES・受託開発の両事業部からエース級人材を選抜し、顧客とM&A先のAI実装を支援するFDE部隊を組成
・SES事業部をPM部・開発部・インフラ部の3部体制に再編し、営業はCL専任・BP専任に分ける
・フィリピン・セブの開発拠点を活用した開発体制の拡充
・新卒採用の開始と、全社員へのAI教育の継続

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

HapInS株式会社（情報サービス業）

売上高100億円実現に向けた売上計画（補足）

・2026年6月期の売上高は11.5億円（SES事業8.4億円、受託開発事業2.6億円、リフォーム事業0.6億円）で、2025年6月期の8.5億円から35%増加した。

・2027～2029年6月期は社内の事業計画（2026年10月時点）の数値。既存3事業の成長で、2029年6月期に49.5億円を見込む。

・2030年6月期は、SES事業50億円、受託開発事業25億円、非IT事業（M&A含む）25億円の計100億円を目標とする。既存事業の成長との差は、非IT企業のM&Aで補う。

